

島根県立いわみ芸術劇場 「グラントワ 芸術家の派遣事業～山口鷺流狂言保存会アウトリーチ公演（益田高校）」 の開催について

公益財団法人しまね文化振興財団（いわみ芸術劇場）では、普段文化芸術に触れる機会が少ない方にも身近に鑑賞・体験をしていただく目的で「グラントワ芸術家の派遣事業（アウトリーチ）」を実施しております。

今回は、島根県立益田高等学校におきまして山口鷺流狂言保存会による狂言の公演を下記のとおり開催いたします。

つきましては、ご多忙とは存じますが、取材及び報道方よろしくお願いいたします。

記

《内容》

日 時：11 月 10 日（金）13：45～15：25

会 場：島根県立益田高等学校 体育館（益田市七尾町 1-17）

対 象：1 年生 177 人、2 年生 141 人 合計 318 人

《出演》

山口鷺流狂言保存会（やまぐちさざりゅうきょうげんほぞんかい）

昭和 29 年結成。鷺流は、狂言の流派のひとつで、江戸時代は大蔵流と並び徳川幕府直属の流儀として隆盛であったが、明治維新後に衰微し、明治中期には能楽界から離れ、大正期に残存する演者も没し、流儀としては滅亡してしまう。山口に伝わる鷺流は、長州藩お抱え狂言方（きょうげんかた）春日庄作（しゅんにちしょうさく）の芸を民間伝承と言う形で今に伝えている。山口以外では新潟県佐渡市にも鷺流が伝わる。佐賀県神埼市にも鷺流にしかない演目を伝える高志狂言保存会があるが、芸自体は鷺流ではない。

年に一度の定期公演の他、山口県立大学での公演、県内小中学校でのワークショップをはじめ、県外からの依頼公演を合わせると 30 公演程度を行う。

《当日スケジュール》

- ①鷺流狂言について解説
- ②上演演目について解説
- ③狂言「柿山伏（かきやまぶし）」上演
- ④公演を終えての感想、質問等
- ⑤体験

＜その他～取材について＞

- ・取材の際には腕章をお願い致します。
- ・演奏者の方への配慮のため、カメラ撮影はノーフラッシュをお願い致します。
- ・個人情報保護のため、個人が特定できない撮影（顔のアップを避ける）にご配慮願います。